

29. 研修プログラムの名称及び概要

別紙3

プログラム番号:030515405

病院施設番号:030515

臨床研修病院の名称: 大阪労災病院

臨床研修病院群番号:0305154

臨床研修病院群名: 大阪労災病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	大阪労災病院医師卒後初期臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色	(1年次) 内科24週以上 救急部8週以上、小児科・麻酔・産婦人科・外科 各4週以上 (2年次) 救急部、地域医療、精神科 (阪南病院) 各4週以上 選択科36週以上:院内全診療科・ 呼吸器内科 (近畿中央呼吸器センター) 3次救急 (中河内救命救急センター) 地域医療 (国立保健医療科学院) ※呼吸器内科、3次救急研修は人数制限あり			
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての基盤形成の時期に、医師としての人格を涵養し、将来専門となる分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応でき、また、患者を全人的に診ることができる、基本的な診療能力を身につけることを目標とする。			
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 初期臨床研修終了後、専門研修へ進むことが可能である。			
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇か月	〇か月
内科	030515	大阪労災病院	24~26週	2. 4週
救急部門	030515	大阪労災病院	12~13週	-
地域医療	116019	菅野クリニック	4~4. 6週	一般外来0. 1~4. 5週 在宅診療0. 1~4. 5週
地域医療	076635	たけなかキッズクリニック	4~4. 6週	一般外来0. 1~4. 5週 在宅診療0. 1~4. 5週
地域医療	076636	棚橋内科・循環器科	4~4. 6週	一般外来0. 1~4. 5週 在宅診療0. 1~4. 5週
地域医療	076639	江本クリニック	4~4. 6週	一般外来0. 1~4. 5週 在宅診療0. 1~4. 5週
地域医療	076640	麻酔科柴クリニック	4~4. 6週	一般外来0. 1~4. 5週 在宅診療0. 1~4. 5週

必修科目・分野

地域医療	116025	白井内科クリニック	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116023	西原医院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116027	日野クリニック	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116028	白畠内科	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116029	田中医院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116030	北村医院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116031	白井内科・消化器科クリニック	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116033	太田医院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	137114	加藤内科	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	157780	森口クリニック	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療		堺近森病院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	096563	平戸市民病院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	056169	国立保健医療科学院	4～4.6週	-
外科	030515	大阪労災病院	4～4.6週	-
小児科	030515	大阪労災病院	4～4.6週	1.6週
産婦人科	030515	大阪労災病院	4～4.6週	-
精神科	037167	阪南病院	4～4.6週	-
一般外来	-	-	-	-
病院で定めた 必修科目				
麻酔科	030515	大阪労災病院	4～4.6週	-
内科（腎臓病内科）	030515	大阪労災病院	0～37週	-
内科（糖尿病内科）	030515	大阪労災病院	0～37週	-
内科（脳卒中内科）	030515	大阪労災病院	0～37週	-
消化器内科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
循環器内科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
外科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
整形外科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
形成外科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
脳神経外科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
心臓血管外科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
皮膚科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
泌尿器科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
眼科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
耳鼻咽喉科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
放射線診断科・放射線治療科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
リハビリテーション科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
病理診断科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
救急部門	031756	中河内救命救急センター	0～37週	-
呼吸器内科	060030	近畿中央呼吸器センター	0～37週	-

選択科目

地域医療

056169

国立保健医療科学院

0~37週

-

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低56週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみならず休日・夜間の当直回数・・・0回

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0週※但し、4週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・内科・小児科・地域医療

なお、在宅医療の研修については地域医療の研修時に実施する。

※外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科については病院で定めた必修科目か選択必修科目の欄に必ず設け、記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

別紙3

プログラム番号:030515405

病院施設番号:030515

臨床研修病院の名称: 大阪労災病院

臨床研修病院群番号:0305154

臨床研修病院群名: 大阪労災病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	大阪労災病院医師卒後初期臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色	(1年次) 内科24週以上 救急部8週以上、小児科・麻酔・産婦人科・外科 各4週以上 (2年次) 救急部、地域医療、精神科 (阪南病院) 各4週以上 選択科36週以上:院内全診療科・ 呼吸器内科 (近畿中央呼吸器センター) 3次救急 (中河内救命救急センター) 3次救急 (堺市立総合医療センター) 地域医療 (国立保健医療科学院) ※呼吸器内科、3次救急研修は人数制限あり			
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての基盤形成の時期に、医師としての人格を涵養し、将来専門となる分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応でき、また、患者を全人的に診ることができる、基本的な診療能力を身につけることを目標とする。			
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 初期臨床研修終了後、専門研修へ進むことが可能である。			
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x科	1234567	〇〇 病院	〇か月	〇か月
内科	030515	大阪労災病院	24~26週	2.4週
救急部門	030515	大阪労災病院	12~13週	-
地域医療	116019	菅野クリニック	4~4.6週	一般外来0.1~4.5週 在宅診療0.1~4.5週
地域医療	076635	たけなかキッズクリニック	4~4.6週	一般外来0.1~4.5週 在宅診療0.1~4.5週
地域医療	076636	棚橋内科・循環器科	4~4.6週	一般外来0.1~4.5週 在宅診療0.1~4.5週
地域医療	076639	江本クリニック	4~4.6週	一般外来0.1~4.5週 在宅診療0.1~4.5週
地域医療	076640	麻酔科柴クリニック	4~4.6週	一般外来0.1~4.5週 在宅診療0.1~4.5週

必修科目・分野

地域医療	116025	白井内科クリニック	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116023	西原医院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116027	日野クリニック	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116028	白畠内科	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116029	田中医院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116030	北村医院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116031	白井内科・消化器科クリニック	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	116033	太田医院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	137114	加藤内科	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	157780	森口クリニック	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療		堺近森病院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	096563	平戸市民病院	4～4.6週	一般外来0.1～4.5週 在宅診療0.1～4.5週
地域医療	056169	国立保健医療科学院	4～4.6週	-
外科	030515	大阪労災病院	4～4.6週	-
小児科	030515	大阪労災病院	4～4.6週	1.6週
産婦人科	030515	大阪労災病院	4～4.6週	-
精神科	037167	阪南病院	4～4.6週	-
一般外来	-	-	-	-
病院で定められた				
麻酔科	030515	大阪労災病院	4～4.6週	-
内科（腎臓病内科）	030515	大阪労災病院	0～37週	-
内科（糖尿病内科）	030515	大阪労災病院	0～37週	-
内科（脳卒中内科）	030515	大阪労災病院	0～37週	-
消化器内科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
循環器内科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
外科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
整形外科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
形成外科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
脳神経外科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
心臓血管外科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
皮膚科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
泌尿器科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
眼科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
耳鼻咽喉科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
放射線診断科・放射線治療科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
リハビリテーション科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
病理診断科	030515	大阪労災病院	0～37週	-
救急部門	031756	中河内救命救急センター	0～37週	-
救急部門	030516	堺市立総合医療センター	0～38週	-

選択科目

呼吸器内科	060030	近畿中央呼吸器センター	0~37週	-
地域医療	056169	国立保健医療科学院	0~37週	-

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低56週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみならず休日・夜間の当直回数・・・0回

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0週※但し、4週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・内科・小児科・地域医療

なお、在宅医療の研修については地域医療の研修時に実施する。

※外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科については病院で定めた必修科目か選択必修科目の欄に必ず設け、記入すること。

病院施設番号：030515	臨床研修病院の名称：大阪労災病院
臨床研修病院群番号：0305154	臨床研修病院群名：大阪労災病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)		プログラム番号 (No. 1)													
臨床研修開始月を基準に各月の研修人数を記入してください。*1															
病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~	5~	9~	13~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~	
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週	
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5													
凡例 ▲■病院 (▲▲▲▲■▲■)	外科	3													
凡例 □△病院 (□△□△□△)	外科			3											
大阪労災病院 (030515)	内科	6	6	6	6	6	12	6	6	6	12	6	6	6	6
大阪労災病院 (030515)	救急部門	3	3	3	3	3	6	3	3	3	6	3	3	3	3
大阪労災病院 (030515)	麻酔科	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1
大阪労災病院 (030515)	産婦人科	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1
大阪労災病院 (030515)	外科	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1
大阪労災病院 (030515)	小児科	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1

*1: 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2: 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3: 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

ノロシム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号：030515	臨床研修病院の名称：大阪労災病院
臨床研修病院群番号：0305154	臨床研修病院群名：大阪労災病院群

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○） プログラム番号

臨床研修開始月を基準に各月の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野*2	1~	5~	9~	13~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
凡例 ○×病院（○×○×○×）	内科	5												
凡例 ▲■病院（▲■▲■▲■）	外科	3												
凡例 □△病院（□△□△□△）	外科			3										
大阪労災病院（030515）	内科													
大阪労災病院（030515）	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
大阪労災病院（030515）	麻酔科											1	1	1
大阪労災病院（030515）	産婦人科													
大阪労災病院（030515）	外科													
大阪労災病院（030515）	小児科												1	1
大阪労災病院（030515）	内科（腎臓病内科）										1	1	1	1
大阪労災病院（030515）	内科（糖尿病内科）				1	1	1	1		1	1	1	1	1
大阪労災病院（030515）	内科（脳卒中・脳神経内科）							1	1	1	1	1	1	1
大阪労災病院（030515）	消化器内科					1	1	1	1	1	1	1	1	1
大阪労災病院（030515）	循環器内科			1	1	1	1							
大阪労災病院（030515）	外科			1	1	1	1	1					1	1
大阪労災病院（030515）	整形外科	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2
大阪労災病院（030515）	形成外科							1	1	1	1			
大阪労災病院（030515）	脳神経外科													
大阪労災病院（030515）	心臓血管外科													
大阪労災病院（030515）	皮膚科													
大阪労災病院（030515）	泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
大阪労災病院（030515）	眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2
大阪労災病院（030515）	耳鼻咽喉科													
大阪労災病院（030515）	放射線診断科・放射線治療科	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号：030515	臨床研修病院の名称：大阪労災病院
臨床研修病院群番号：0305154	臨床研修病院群名：大阪労災病院群

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○） プログラム番号

臨床研修開始月を基準に各月の研修人数を記入してください。*1 (No. 2)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野* 2	1～	5～	9～	13～	17～	21～	25～	29～	33～	37～	41～	45～	49～
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
大阪労災病院 (030515)	リハビリテーション科					1	1	1	1					
大阪労災病院 (030515)	病理診断科		1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
菅野クリニック (116019)	地域医療													
たけなかキッズクリニック (076635)	地域医療													
棚橋内科・循環器科 (076636)	地域医療													
麻酔科柴クリニック (076640)	地域医療													
白井内科クリニック (116025)	地域医療									1	1			
江本クリニック (076639)	地域医療					1	1							
西原医院 (116023)	地域医療													
日野クリニック (116027)	地域医療													
白島内科 (116028)	地域医療					1	1							
田中医院 (116029)	地域医療							1	1					
北村医院 (116030)	地域医療									1	1			
臼井内科・消化器科クリニック (116031)	地域医療													
太田医院 (116033)	地域医療				1	1	1	1		1	1	1	1	1
加藤内科 (137114)	地域医療													
森ロクリニック (157780)	地域医療							1	1					
堺近森病院	地域医療		1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1
平戸市民病院 (096563)	地域医療	1	1	1	1									
国立保健医療科学院 (056169)	地域医療													
阪南病院 (031767)	精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中河内救命救急センター (031756)	救急部門						1	1	1	2	2	2	2	2
近畿中央呼吸器センター (060030)	呼吸器内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

ノロシム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号：030515	臨床研修病院の名称：大阪労災病院
臨床研修病院群番号：0305154	臨床研修病院群名：大阪労災病院群

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○） プログラム番号

臨床研修開始月を基準に各月の研修人数を記入してください。*1 (No. 1)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野*2	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 □△病院 (□△□△□△)	外科			3										
大阪労災病院 (030515)	内科													
大阪労災病院 (030515)	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
大阪労災病院 (030515)	麻酔科											1	1	1
大阪労災病院 (030515)	産婦人科													
大阪労災病院 (030515)	外科													
大阪労災病院 (030515)	小児科												1	1
大阪労災病院 (030515)	内科 (腎臓病内科)										1	1	1	1
大阪労災病院 (030515)	内科 (糖尿病内科)				1	1	1	1		1	1	1	2	2
大阪労災病院 (030515)	内科 (脳卒中・脳神経内科)							1	1	1	1	1	1	1
大阪労災病院 (030515)	消化器内科					1	1	1	1	1	1	1	1	1
大阪労災病院 (030515)	循環器内科			1	1	1	1							
大阪労災病院 (030515)	外科			1	1	1	1	1	1	1	1			1
大阪労災病院 (030515)	整形外科	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1		2	2
大阪労災病院 (030515)	形成外科							1	1	1	1			
大阪労災病院 (030515)	脳神経外科													
大阪労災病院 (030515)	心臓血管外科													
大阪労災病院 (030515)	皮膚科													
大阪労災病院 (030515)	泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
大阪労災病院 (030515)	眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2
大阪労災病院 (030515)	耳鼻咽喉科													
大阪労災病院 (030515)	放射線診断科・放射線治療科	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号：030515	臨床研修病院の名称：大阪労災病院
臨床研修病院群番号：0305154	臨床研修病院群名：大阪労災病院群

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○） プログラム番号

臨床研修開始月を基準に各月の研修人数を記入してください。*1 (No. 2)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野*2	1～	5～	9～	13～	17～	21～	25～	29～	33～	37～	41～	45～	49～
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
大阪労災病院 (030515)	リハビリテーション科					1	1	1	1					
大阪労災病院 (030515)	病理診断科		1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
菅野クリニック (116019)	地域医療													
たけなかキッズクリニック (076635)	地域医療													
棚橋内科・循環器科 (076636)	地域医療													
麻酔科柴クリニック (076640)	地域医療													
白井内科クリニック (116025)	地域医療									1	1			
江本クリニック (076639)	地域医療					1	1							
西原医院 (116023)	地域医療													
日野クリニック (116027)	地域医療													
白島内科 (116028)	地域医療					1	1							
田中医院 (116029)	地域医療							1	1					
北村医院 (116030)	地域医療									1	1			
臼井内科・消化器科クリニック (116031)	地域医療													
太田医院 (116033)	地域医療				1	1	1	1		1	1	1	1	1
加藤内科 (137114)	地域医療													
森口クリニック (157780)	地域医療							1	1					
堺近森病院	地域医療		1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1
平戸市民病院 (096563)	地域医療	1	1	1	1									
国立保健医療科学院 (056169)	地域医療													
阪南病院 (031767)	精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中河内救命救急センター (031756)	救急部門						1	1	1	1	1	1	1	1
堺市立総合医療センター (030516)	救急部門						1	1	1	1	1	1	1	1
近畿中央呼吸器センター (060030)	呼吸器内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。